

平成30年度
第5回 川崎学園市民公開講座

参加無料
申込不要

肺の生活習慣病

—COPDとは—

9 / 8 (土)

14:00～16:00 受付 13:30～
くらしき健康福祉プラザ
5Fプラザホール(倉敷市笹沖180)
※無料駐車場あり



座長
川崎医科大学附属病院
副院長 中田 昌男

第5回のテーマは「肺の生活習慣病-COPDとは-」です。
COPDとは、肺気腫や慢性気管支炎などの慢性閉塞性肺疾患をあらわす総称です。これらの病気は主にタバコが原因と考えられており、そのため「タバコ病」あるいは「肺の生活習慣病」とも呼ばれています。今回は、COPDの症状や治療、そして呼吸に役立つケアの方法やリハビリテーションについてお話しします。

講演内容

「タバコは百害あって一利なし」

川崎医科大学 呼吸器外科学 教授 中田 昌男

「COPDはどんな病気？治療は？」

川崎医科大学 呼吸器内科学 講師 白井 亮

「COPDのケア～明日からできる日常生活の工夫～」

川崎医科大学附属病院 看護部 看護師 赤木 裕子

「呼吸リハビリテーションで若返れ！肺年齢～健やかな呼吸法とCOPDのお話～」

川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター
副主任理学療法士 千野根 勝行

◎講演終了後に質疑応答の時間を設けます。



1970年、倉敷市松島に設立した川崎学園は、同年、川崎医科大学を開学し、1973年に川崎医療短期大学、1991年には川崎医療福祉大学を開学。社会に必要とされる人間性豊かな良き医療人・医療福祉人を育成してまいりました。2年後の2020年に創立50周年を迎える本学園では、医療・医療福祉・教育に関する知的資源を地域に還元し、『開かれた学園』を目指すとともに、これからも地域の皆さまの健康づくりや医療福祉の推進に寄与していきたいと考えております。

本学園では、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、平成30年度から倉敷市の共催のもと、地域の皆さまを対象に『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催いたします。本学園の医療と医療福祉のスペシャリストである講師陣が、毎回テーマを変えて、皆さまの日々の健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供いたします。各回とも会場は「くらしき健康福祉プラザ」で、参加は無料、申込み不要でどなたでもご参加いただけます。ぜひ足をお運びください。

今後の予定

第6回
10/13(土)

『介護予防 —はつらつとした老後をおくるために—』

座長：川崎医療短期大学 学長 小池 将文

- ◎介護保障のあゆみ
- ◎フレイルにならないための生活習慣
- ◎栄養改善からフレイル予防
- ◎人生をかがやかせる介護福祉士

第7回
11/10(土)

『心不全 —高齢社会の医療問題—』

座長：川崎医科大学附属病院 院長補佐 上村 史朗

- ◎心不全とはどんな病気？
- ◎心不全の心電図・エコー検査
- ◎心不全患者の栄養管理
- ◎心不全の地域での取り組み



QRコードを読み込んで

川崎学園市民公開講座の情報をチェック！

https://k.kawasaki-m.ac.jp/data/gakuen_kouza/
(川崎学園のホームページが開きます)

くらしき健康福祉プラザ

5階プラザホール（岡山県倉敷市笹沖180）
TEL 086-434-9850

—アクセス—

車 …倉敷駅より約10分 無料駐車場あり(300台)

バス…倉敷駅3番のりばより

- ・倉敷循環線C1で「葦高小学校正門」下車 北へ徒歩5分
- ・霞橋車庫・吉岡・水島方面行で「葦高小学校東」下車 西へ徒歩10分

たくさんの方のご参加をころよりお待ちしております。

